

西郷

芸能文化

さわやか西郷 輝く文化一

12月号

広報にしごう

December 2017 No.564



さわやか高原公園都市

 Nishigo Public Relations



削り出した1秒の先に

11月19日、第29回市町村対抗県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が開催され、西郷村は5時間23分52秒、総合16位（全53チーム）、村の部2位（全10チーム）という結果を残しました。

選手ひとりひとりが1秒を削り出し、前年度から7分のタイム差を縮めての2位。しかし、素晴らしい結果を残した選手たちには、喜びの表情の裏に、届かなかった「優勝」への強い想いが残りました。

選手、監督、コーチ、家族。そして、声援を送ってくれる人々。たくさんの想いが結集し、一つのゴールに向かっての大きな力が生まれます。「優勝」を勝ち取るためには、どんなピースが足りなかったのか。第30回の節目を迎える次回大会に向け、早くも選手たちは静かにスタートを切ります。

区間	氏名	タイム	区間順位（総合・村の部）	
1区	三科 文	13:16	9位	区間賞
2区	遠藤 飛翔	27:01	27位	5位
3区	星 貴大	20:07	22位	2位
4区	園川 雅樹	25:10	24位	3位
5区	近藤 大祐	22:42	30位	5位
6区	園川 大樹	27:53	22位	4位
7区	八代 圭汰	19:01	33位	5位
8区	山縣 功季	14:18	13位	2位

区間	氏名	区間記録	区間順位（総合・村の部）	
9区	高木 胡々音	11:46	16位	2位
10区	大塚 翔太	29:26	17位	2位
11区	根本 唯	14:38	14位	2位
12区	本間 知大	23:57	23位	3位
13区	佐藤 直樹	15:45	8位	区間賞
14区	根本 裕太	19:08	9位	区間賞
15区	会田 瑠愛	13:17	26位	5位
16区	大倉 優	26:27	7位	2位

目次

- 02
削り出した1秒の先に
▶ ふくしま駅伝 村の部2位
特集 - 04
子どもたちが学ぶ環境づくり
▶ 西郷村の教育行政
村勢発展の貢献をたたえ - 08
我が家のふれあい五・七・五 - 09
農業塾閉校 - 10
Photo News - 12
村奨学金制度 - 14
放射性物質検査 - 15
TOPICS - 16
にしごう情報BOX - 18
うつくしま・みずウォーク - 23
12月の行事カレンダー - 24

芸能発表会で
あぶくま源流太鼓の皆さんによる
ダイナミックな演奏が披露されました。



カバーフォト

平成 28 年度 西郷村教育行政の点検及び評価

教育委員会の行政の執行状況については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、点検及び評価を実施することが義務づけられています。西郷村教育委員会は、平成 28 年度の主な施策や事務事業の取組状況について点検及び評価を行いましたので公表します。

目的

教育行政の点検及び評価を行うことにより、課題や今後の取り組みの方向性を明らかにし、教育行政のより一層の向上を図る。

また、報告書を作成し、これを議会に提出し、さらに公表することにより、村民に信頼される教育行政を推進する。

実施方法

① 点検及び評価の対象は、毎年度策定する「西郷村教育委員会の教育行政基本計画」に掲げられた「基本目標の重点施策」について行う。

② 点検及び評価は、毎年 1 回実施することとし、教育委員会の職員による「内部評価」学校教育、生涯学習関係者による「外部評価」を行う。

③ 「②」の内容を取りまとめたものを教育に関する学識経験者に示し「第三者評

価」を受ける。

④ 内部評価、外部評価、第三者評価を取りまとめた報告書を西郷村議会に提出するとともに公表する。

点検及び評価の基準

項目ごとに 4 段階で評価する。

A…目標を達成できた

B…目標を概ね達成できた

C…目標達成に改善を要する

D…施策の見直しを要する

西郷村教育委員会の基本施策

西郷村では、教育の基本理念を「自立と共生」と定め、基本目標を「可能性」と「かわり」と「生きがい」を大切にしたい人づくり、として目標実現のため事業を実施した。

【基本施策】

① 「生きがい」と「地域の教育力向上」に役立つ生涯学習の推進

② 「生き抜き力」を育み、「可能性」を実現する幼稚園教育、学校教育の推進

※④～⑥の工事内訳は次のとおり。

④ 小田倉小学校

普通教室 21 教室、特別

教室 6 教室、他 6 室

⑤ 羽太小学校

普通教室 6 教室、特別

教室 6 教室、他 8 室

⑥ 西郷第一中学校

普通教室 13 教室

目標を概ね達成できた施策（B 評価）

① 学校事故と不祥事の根絶

校長・園長会や教頭・副園長会で必ず話題として取り上げ、その内容をふまえて各々学校・園において教職員の意識を高める具体的な取組を行ってきたことにより、学校事故や教職員の不祥事を防ぐことができた。交通事故は数件あり、そのほとんどが軽微な被害事故であったが、絶無を期したい。

② いじめ・不登校のない学校づくり

するスポーツや芸術・文化活動の継承と振興

④ 「人づくりの原点は家庭」を基本に、みんなで見守り、みんなで育む教育の推進

⑤ 安全・安心に配慮し、社会の変化やニーズに対応した教育諸施設などの整備

充実と活用

⑥ 各種会議の充実と事務の適正な執行

学校教育課に属する重点施策や事務事業の点検及び評価

学校教育課では、学校等教育施設の放射能対策について引き続き実施し、各学校、幼稚園の安全安心な環境づくりに努めた。また、学校・家庭・地域が一体となった道德教育、人権教育の公開授業なども実施し各学校も道德の教科化に向けての研修が進められた。学校給食については、食材並びに給食 1 食分の事前検査を実施して安全な給食を提供し、その結果を毎日公表した。

施設については、小学校の教室の照明を LED 化にすることにより教室も明るくなり、学習環境を整えることができた。

評価の結果は、「目標を達成できた」事業が 10 件、「目標をおおむね達成できた」事業が 17 件で、「目標達成に改善を要する」事業、「施策の見直しを要する」事業はなかった。この結果を踏まえて、さらに改善の方策を検討し、次年度以降の教育行政を推進したい。

目標を達成できた施策（A 評価）

① 幼保・小・中・高をつなぐ教育の充実

幼稚園、保育園、小学校、中学校の縦横の連携を強化し、義務教育終了後の進路実現を見据えながら、幼児・児童・生徒の知力、心力、健康・体力を高めるための様々な取組を充実させてきた。各種協議会や研修会で共有が図られた事項につい

識化に努めてきた。生活習慣に関しては、学校で取り組めることに限界がある中で、家庭との連携をさらに強化していきたい。

⑤ 個に応じた支援の充実

「個別の教育支援計画」、「個別の指導計画」の作成と活用を進め、それらをもとに、特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒への支援を充実させてきた。学校支援員の配置も昨年度より増やしたが、その活用のある方については各校においてさらに検討の余地がある。

目標達成に改善を要する施策（C 評価）

見直しを要する施策（D 評価）

C・D の評価に該当するものは、なかった。

ては、各学校・園において実践に努めてきた。

② 西郷村特別支援教育連携協議会の充実と学校交流の推進

「西郷地区特別支援連携協議会」を 2 回開催し、県南教育事務所や西郷養護学校（現…西郷支援学校）の先生方にご助言をいただきながら、長期的な視点で的確な支援を行うためのよりどころとなる「個別の教育支援計画」の作成と活用について、研修を深めることができた。

③ 「にしごうマクロビ給食」の実践と、安全安心な学校給食の提供（新）

マクロビ給食の特徴である、胚芽米（西郷産コシヒカリ）と国産雑穀をブレンドした主食、主菜副菜には地元産の野菜、豆などの食材を使用し、和食を中心に偏った栄養バランスの改善や、発達段階における適切な量の給食を提供してきた。

食物アレルギーの対応



生涯学習課に属する重点施策
や事務事業の点検及び評価

生涯学習課では、東日本大震災における福島第一原発事故の影響により実施していた従前のリフレッシュ支援事業の活動内容をもとに、除染作業が進みつつも十分に山や川で活動することが難しい子どもたちに、自然体験を通して野外活動を行う自然体験事業に変更し、小学5年生を対象に実施した。

放課後子ども教室では、各学校の協力を得ながらコーディネーターやスタッフによる学習、体験活動、異学年交流支援を行い、生涯学習事業の充実に努めた。

公民館事業では、村民の生きがいと地域教育力の向上を目指して、「西郷単位制総合大学」の講座内容の充実を図り、図書室活動では従前の読み聞かせ会に加え、季節の行事に合わせたおはなし会やブックスター

ト事業に新たに取り組み図書室の利用促進も図られた。

また、体育協会・総合型地域スポーツクラブとの連携と活動を支援し、スポーツを通して協働の村づくりを推進してきたが、さらに、平成27年10月より建設が進められていた「村民屋内プール」が、平成29年1月にオープンし3月末時点で5834人の利用があり体力向上に寄与した。

軍馬補充部関連の土塁については調査を継続して行っているが、今後資料の解読を進めていく必要がある、伝統文化では神社祭礼、盆踊りの記録調査に努めた。

評価の結果、「目標を達成できた」事業が7件、「目標をおおむね達成できた」事業が4件となった。

目標を達成できた施策
(A評価)

① 青少年体験活動事業の充実(新)

昨年度まで実施していたリフレッシュ支援事業を国立青少年自然の家等の施設を利用して、自然体験活動を主とした自然体験事業に変更して実施した。夏は新潟県妙高市の妙高青少年自然の家を利用している体験活動と静岡県御殿場市の中央青少年交流の家を利用しての富士登山を実施、冬は妙高青少年自然の家を利用しているスキー体験を実施した。

また、少年の主張大会では、審査時間中の特別講演会を福島県青少年育成県民会議の事業と連携して実施した。放課後子ども教室では、イベント開催時に児童クラブの児童の参加も促して実施した。

② 「西郷単位制総合大学」の講座内容の充実

平成28年度は新たに短大

1名、大学6名、大学院2名の学生を迎えた。必修講座は「村長講話」や「体験学習」などをテーマとして全11回実施した。送り出した卒業生は大学生6名、大学院生2名であった。

卒業生からは「東日本大震災の翌月、混乱と不安の中での入学でしたが、この6年間で、必修科目では教養を深め、選択科目で出会った太極拳は生涯の友となり、健康ウォーキングやボランティア活動を通して沢山の経験を積み、多くの友人を作ることが出来ました」との感謝の声があった。

今年度は地元企業の訪ね「酒造り」や「紙づくり」を学ぶ体験学習のほか、9月28日に実施した卒業旅行では、アクアマリンふくしま・いわき明星大学において「津波被害と被災地の現状」などを学んだ。

③ 図書室活動の充実(新)

定例の月1回の乳幼児対象の読み聞かせ会に加え、

用プール、滑り台、ジャグジー、採暖室、キッズルーム、駐車場(普通62・大1)。ランニングマシン、エアロバイクも導入している。

運営については、受付業務を西の郷スポーツクラブ、水面監視業務をアサヒビルサービスに委託し、平成29年3月31日現在で5834名(67名/日)が利用している。

目標を概ね達成できた
施策(B評価)

① 奨学金制度の実施

奨学金貸与事業は今年度で4年目を迎え、高等学校・高等専門学校等が3名、大学・短大・専修学校等が2名の合計5名から申請があった。今年度を含め、これまで30名に貸与している。3月半ばに問い合わせが数件あり、募集時期について検討や、PR不足や貸与額が少ないといった指摘もあるため、より効果的

な広報の方法、貸与額についても検討する必要があると考える。

② 軍馬補充部関連遺構と伝統文化の調査(新)

本村の歴史に大きい影響を与えた軍馬補充部白河支部の遺構については、指定文化財にもなっている白河支部事務所や村内に点在している牧場を区画する土塁がある。土塁については現地調査を継続して行っているが、土塁の分布する範囲が広い、開発工事等で土塁に係る部分について優先的に進めている。資料調査は収集が先行しているため、今後解読を進めていきたい。

伝統文化については、神社の祭礼や盆踊りの記録調査を実施している。また、聞き取り調査についても寿学級や小・中学校の総合的な学習の時間での昔の体験の発表といった機会を利用して記録を行っている。

③ 樹木などの文化財の適正な保護

地域の遺産を募集します

村では、指定文化財以外の文化財で、地域の特徴を際立たせる文化財を「にしごう地域遺産」として認定し、文化財への認知度を高め、文化財保護の啓発を図り、文化振興のみならず地域振興に寄与する目的で、西郷村地域遺産認定制度を、平成30年度から開始します。

つきましては、現在、「にしごう地域遺産」として認定する文化財を募集しております。

詳しくは、村ホームページをご覧ください。生涯学習課までお問い合わせください。

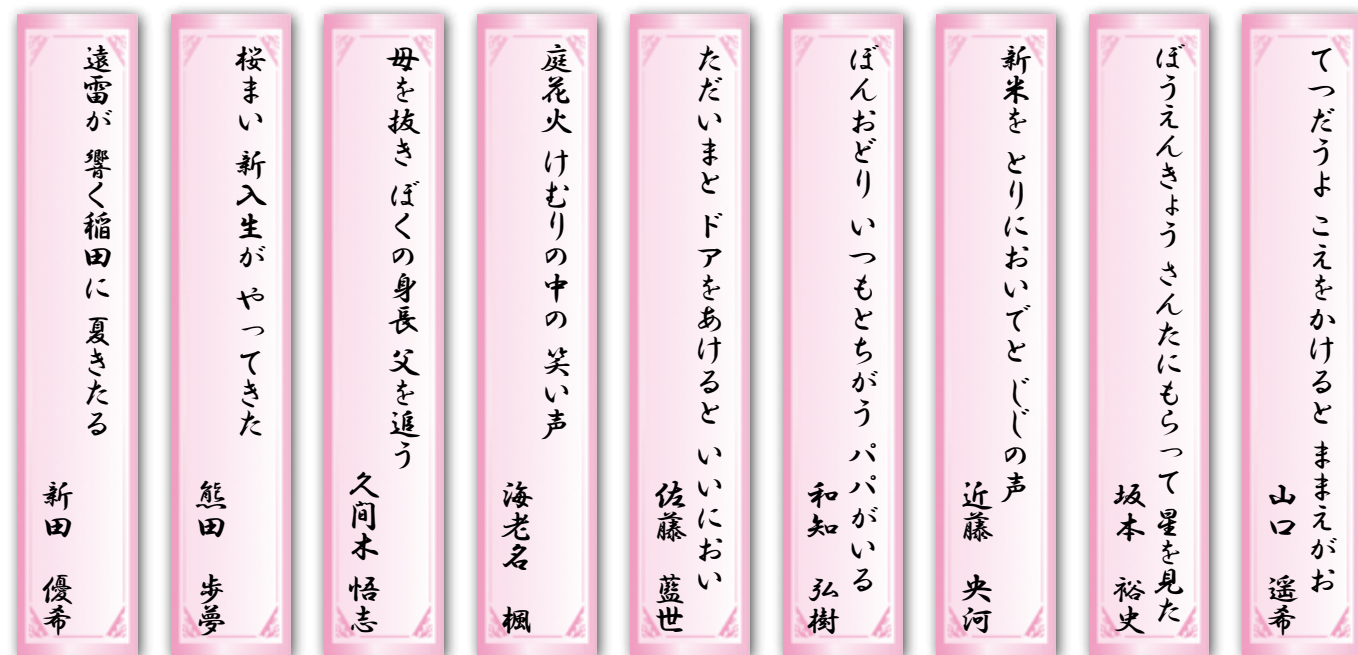
問 生涯学習課 ☎ 25-2371

樹木以外の文化財についても、文化財保護委員に意見をいただきながら、活用を含めた保護に取り組んでいきたい。

目標達成に改善を要する
施策(C評価)

見直しを要する施策
(D評価)

C・Dの評価に該当するものは、なかった。



～「我が家のふれあい五・七・五」コンクール表彰～

村内小中学生を対象とした「我が家のふれあい五・七・五」コンクール（西郷村 PTA 連絡協議会主催による）が行われ、最優秀賞 9 点、優秀賞 9 点、優良賞 18 点が決定しました。

11 月 6 日に村商工会館で表彰式が行われ、PTA 連絡協議会の竹内会長から表彰状が授与され、西郷仰歩句会の安成会長から講評がありました。受賞者（敬称略）と最優秀賞作品を紹介します。



▲ 講評をする安成会長

有賀 大稀 (川谷小 1 年)
近藤 樹李 (羽太小 2 年)
大森 ひかり (小田倉小 3 年)
吉田 千夏 (小田倉小 4 年)
佐藤 煌英 (米 小 5 年)
小松 篤史 (熊倉小 6 年)
須藤 花音 (川谷中 1 年)
金田 悠香 (西郷一中 2 年)
齋藤 優汰 (西郷一中 3 年)

優秀賞

山口 遥希 (米 小 1 年)
坂本 裕史 (熊倉小 2 年)
近藤 央河 (小田倉小 3 年)
和知 弘樹 (羽太小 4 年)
佐藤 藍世 (熊倉小 5 年)
海老名 楓 (羽太小 6 年)
久間木 悟志 (西郷一中 1 年)
熊田 歩夢 (川谷中 2 年)
新田 優希 (西郷二中 3 年)

最優秀賞

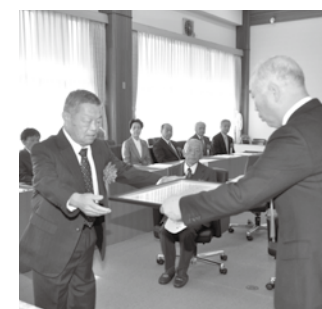


平成 29 年度 文化の日表彰 表彰状授与式



村勢発展の貢献をたたえ

平成 29 年度文化の日表彰が、11 月 3 日「文化の日」に役場議場で行われ、今年度は、功労賞 2 名のほか、善行賞 3 名、1 社が選出され、村長から表彰状が授与されました。白岩村議会議長の祝辞の後、受賞者を代表して、功労賞を受賞した内山重丸氏が謝辞を述べました。受賞者と功績については、次のとおりです。



▲ 表彰状を受取る小林氏



▲ 代表謝辞を述べる内山氏

功労賞

内山 重丸氏

長年にわたり本村の社会福祉の増進に貢献され、また、西郷村収入役として村政の振興発展に貢献されました。

小林 重夫氏

長年にわたり西郷村議会議員として、本村の地方自治の進展に貢献されました。

善行賞

原 亮司氏

長年にわたり上野原コスモスクラブ会長として、ごみ収集や路肩の除草を行い、地域の環境美化に尽力されました。

貝森 康子氏

長年にわたり西郷ボランティアの会の代表として、村内の一人暮らし高齢者に対する会食サービスを行う等の奉仕活動に尽力されました。

有我 ノブ氏

長年にわたり折口原会の代表として、高齢者の社会参加を促す支援等の奉仕活動に尽力されました。

白河信用金庫

理事長 牧野 富雄氏
「生涯安心して暮らせるための拠点づくりプロジェクト」計画の趣旨に賛同し、所有していた西郷支店倉庫を村に寄附されました。



農業に関する取り組みは、多方面で行われています。
11月に行われたイベント等をご紹介します。

● 家族経営協定締結式



11月6日、村長室にて農業の家族経営協定締結式が行われ、鈴木庄一さん（右から2番目）と孫の鈴木倭^{やまと}さん（中央）が協定の締結を行いました。

農業を家族で経営するにあたり、協定を作成することで、経営改善や家族全体の農業への意欲向上を目指します。

家族経営協定とは？

家族農業経営に携わる各世帯員が、意欲とやりがいを持って参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いに基づき、取り決めるものです。

家族単位で農業を営む場合、経営と生活の境目が明確でなくなり、各世帯員の役割や労働時間、労働報酬などの就業条件があいまいになりやすく、そこから様々な不満やストレスが生まれがちになります。

協定の締結をきっかけとして、目指すべき農業経営の姿、環境整備について家族間で話し合うことが、農業経営の改善に繋がっていきます。



● 軽トラ市

西郷軽トラ市が11月11日、保健福祉センターで開催され、地元農家の方がとりたての野菜を販売しました。全国大会に出場した小田倉小吹奏楽部の演奏もあり、多くの来場者が耳を傾けていました。

11月13日、「にしごうの花生産組合」の皆さんが、花きを取り扱う卸売市場である東京都の大田市場を見学しました。せりの様子や、市場内の施設を見て回りました。現場の職員の方からの説明も受け、出荷のプロセスを知ることができました。

● 大田市場見学



農業を学び、実践する

～平成29年度西郷村農業塾～

野菜の生産振興・農業の担い手育成を目的に、今年度より西郷村農業塾を開講しました。5月から全6回の講座を開き、受講者24名が1年間かけて講義とほ場での実習で、農業全般の基礎知識・野菜の栽培方法等について学びました。10月31日には修了式と収穫を行った後、参加者たちが自分の手で育てた野菜を調理し、会食をしながら収穫の喜びを分かち合いました。来年度も引き続き農業塾を開催し、より多くの方が西郷村で農業に携わる機会を作っていきます。

問農政課 ☎25-1116

第1回(5/23)

- ▶座学
土づくり、肥料の基礎知識
- ▶ほ場
土壌 pH 測定
枝豆、スイートコーンの播種



受講者1名につき1区画が割り当てられ、うねを作り、枝豆などの種を蒔きました。

第2回(6/20)

- ▶座学
病虫害駆除、夏野菜の栽培管理
- ▶ほ場
枝豆、スイートコーンの栽培管理



病虫害駆除の方法を学んだ後、実際にほ場へ駆除用の薬剤を散布しました。

第3回(7/18)

- ▶座学
病虫害防除についての基礎知識
(※大雨のため座学のみ)



農家の方からお話を聞き、病虫害への有効な対策を学びました。農業塾では、農家の方や県南農林事務所職員による、毎回1時間程度の講義を行いました。

第4回(8/8)

- ▶座学
秋冬野菜（にんじん、白菜等）栽培の基礎知識
- ▶ほ場
秋冬野菜の播種



夏野菜の時期が終わり、次はにんじん、白菜など秋冬野菜の種をポットに植えました。

第5回(9/5)

- ▶座学
野菜生産農家の体験談
- ▶ほ場
秋冬野菜の栽培管理
野菜生産農家ほ場見学



農家の方のほ場に行き、ハウス栽培や農機具の使い方などの説明を受けました。

第6回(10/31)

- ▶座学
修了式、栽培結果講評
- ▶ほ場
秋冬野菜の収穫
収穫した野菜を調理・食事



育てた野菜で豚汁を作りました。どの野菜も大きく育ち、受講の成果が表れていました。



スポーツの秋



西郷村内一周駅伝

11月3日に第59回西郷村内一周駅伝が開催され、合計32チームがたすきをつなぎました。爽やかな青空の下、多くの方の声援を受けながら、選手たちは村内のコースを駆け抜けていました。大会結果は下記のとおりです。(敬称略)



○部門別優勝(タイム)

- ▶ 小学生男子
熊倉ランナース (2:11:57)
- ▶ 小学生女子
小田倉ミニバスケットスポーツ少年団 女子部 (2:07:58)
- ▶ 中学生男子
チーム佳夫〜勇気100%〜 (1:53:49)
- ▶ 中学生女子
西一中女子バスケ部 (2:16:32)
- ▶ 一般男子
太陽の国選抜チーム (2:01:31)
- ▶ 一般女子
かねこ KANAHA・B (2:47:41)



○区間賞(チーム名)

- 1区 濱崎 亮 (信越半導体チームC)
- 2区 大島 健太郎 (チーム佳夫〜勇気100%〜)
- 3区 近藤 一樹 (西郷村役場)
- 4区 山縣 功季 (西郷二中 Ken's)
- 5区 室井 峻 (太陽の国選抜チーム)
- 6区 吉田 圭介 (西郷二中 Ken's) ※区間新記録
- 7区 佐川 慶 (西郷二中 野球部とテニス部)
- 8区 佐藤 直樹 (小田倉・西二中 PTA と仲間たち)
- 9区 菊地 諒 (チーム佳夫〜勇気100%〜)
- 10区 園川 雅樹 (西郷村役場)
- 11区 菊地 諒 (太陽の国選抜チーム)
- 12区 祇川 翔 (チーム佳夫〜勇気100%〜)



芸術の秋



西郷村文化祭

第35回西郷村文化祭が10月29日から11月4日まで開催され、10月29日には芸能発表会、11月2日から4日には作品展示会が行われました。幅広い世代のバラエティ豊かな発表・作品を、たくさんの来場者が楽しみました。



農産物等放射性物質検査結果

平成 29 年 10 月 2 日～ 10 月 31 日までに行った農産物等に含まれる放射性物質検査の結果をお知らせします。検査件数は 144 件で 12 件から放射性セシウムが検出されました。うち非破壊式放射能測定装置による検査件数は 17 件で、検出は 6 件でした。なお、食品衛生法で定める基準値（一般食品：100Bq/kg）を超えて検出されたものは、くりの 2 件および野生きのこの 1 件でした。

検査結果については、西郷村ホームページに詳細を掲載するとともに、放射性セシウムが基準値を超えて検出された農産物等については、防災行政無線で放送しております。

【西郷村ホームページ】 ホーム → おいしい♪にしごう → 放射性物質測定データ

【1 件以上放射性セシウムが検出された農産物等】						(単位：Bq/kg)					
地区	種別	農産物	件数	最小値	最大値	地区	種別	農産物	件数	最小値	最大値
小田倉	穀類	雑穀	1	-	8	真船	果物（果実）	くり	1	-	57
	野菜	みょうが	1	-	29		山菜・きのこ類	野生きのこ	1	-	56
	果物（果実）	かりん	1	-	7	羽太	果物（果実）	柿	1	-	11
		ぎんなん	1	-	9	熊倉	果物（果実）	山ぶどう	1	-	46
		くり	2	188	196						
	山菜・きのこ類	野生きのこ	1	-	111						
	その他	きのこ（水煮）	1	-	37						

【放射性セシウムが検出されなかった主な農産物等】		
種別		農産物等
野菜	葉菜類	小松菜、春菊、チンゲン菜、白菜、ほうれん草、水菜
	根菜類	カブ、ゴボウ、さといも、大根、ニンジン、ニンニク、ヤーコン、ラディッシュ ヤマイモ（とっくりいも、とろろいも）
	果菜類	ナス
	その他	カリフラワー、食用菊、ねぎ、ブロッコリー、むかご
果物（果実）		イチジク

除染土壌の中間貯蔵施設への輸送状況

村内の除染により発生した土壌について、国が整備する中間貯蔵施設への輸送が、環境省より委託を受けた事業者により引き続き実施されています。11 月 21 日からは北部地区仮置場保管分の搬出が始まり、約 6,400 袋が 3 カ月かけて運ばれる見通しです。（なお、天候や道路交通などの状況により計画が変更されることがあります。）

これまで村内からは、横川地区仮置場保管分のうち約 14,200 袋が搬出されています。今後も、村内の各仮置場 3 箇所から順次輸送が行われます。

- ▶ 輸送に関する問い合わせ 環境省
☎ 0120-027-582 （9 時 30 分～ 18 時 15 分 日祝日除く）



■ 問い合わせ 放射能対策課 ☎ 33-5011

水道水の放射性物質検査結果：福島県食品衛生課発表 ※水道水中の放射性物質に係る基準値（10Bq/kg 未満）

採水日	判明日	放射性物質	検査結果
10 月 10 日	10 月 13 日	放射性ヨウ素 131 放射性セシウム 134・137	検出限界値未満
10 月 16 日	10 月 20 日		

■ 問い合わせ 上下水道課 ☎ 25-2962

伝統芸能に触れる ～能楽体験～



▲ 能楽に触れる生徒たち

10 月 25 日、体験の風をおこそう運動の一環として、「本物の芸術 能楽体験」が行われ、村内中学校全生徒が西郷第一中学校体育館で能楽を鑑賞しました。昨年の開催に引き続き、今年も講師に能楽師の松山隆之氏（観世流）を招き、日本の伝統文化のひとつである「能楽」についての理解を深めました。生徒たちは、歴史の深い能楽について学ぶと共に、本物に触れる貴重な時間を過ごしました。

笑顔で魅せるチアダンス ～全日本選手権激励～

11 月 9 日、光南高校応援団チアリーダー部で活躍する小林春樹さんが、村長室を訪れ、11 月 18 日に東京体育館で開催される「第 17 回 全日本チアダンス選手権大会」での健闘を誓いました。光南高校応援団チアリーダー部は「レッドフェニックス」というチーム名で、10 月に開かれた東北予選大会のチアダンス高校生部門で見事優勝を果たし、2 年ぶり 7 度目の出場となります。お母さんと共に村長室を訪れた小林さんは、大会に向けて笑顔を輝かせていました。



▲ 村長らの激励を受ける小林さん親子

野球少年の期待を背に ～プロ野球契約報告～



▲ プロ野球での活躍を誓った松本選手

東北楽天イーグルスから育成ドラフト 2 位で指名された光南高校の松本京志郎内野手（小田倉字後原）が、11 月 14 日、プロ契約報告のため村長室を訪れました。松本選手は、高校通算 31 本塁打の長打力に加え、広い守備範囲と強肩を持ち合わせ、1 年生からチームの中軸として活躍されました。松本選手は「ふるさとである西郷村に、恩返しできるプレーをしたい」と、村の野球少年たちの憧れと期待を背に、これからの活躍を誓いました。

ハロウィンおはなし会

10月31日、かわいらしい仮装をした子どもたちが、ハロウィン仕様に飾り付けられた文化センターで行われた「ハロウィンおはなし会」に集まりました。

おはなし会では、図書ボランティアの皆さんから、ハロウィンにちなんだ絵本の読み聞かせが行われました。

おはなし会の後には、部屋に隠された「かぼちゃ」をみんなで探すミニゲームや、ハロウィンのアイテムを作成するワークショップが行われ、子どもたちはハロウィンの夜を楽しみました。



▲ハロウィンのかわいい仮装をした参加者

有事への備え ～火災防ぎょ訓練～



▲訓練終了後に統監の巡視を受ける団員

「火の用心 ことばを形に 習慣に」

11月9日から15日の「秋季全国火災予防運動」の一環として、11月5日、米地区で西郷村消防団による火災防ぎょ訓練が行われました。この日は、米地区を支える西郷村消防団第3分団（米、長坂、柏野、間の原）の団員が、有事に備えた機敏な動作で訓練に臨んでいました。

▶ 訓練想定

平成29年11月5日午前9時頃、当地方には強風・乾燥注意報及び火災気象通報「イ」の基準が発令されていた。そのような中、米児童クラブから火が出ているのを住民が発見し、携帯電話にて119番通報を行った。

西郷村消防団女性部 火災予防街頭活動

11月10日から12日に、西郷村消防団・白河消防本部西郷分署による火災予防街頭活動がイオン白河西郷店で行われました。

消防団からは、今年4月に結成された女性部員が参加し、買い物客に火災予防を呼びかけました。

これから空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節となります。大切な命や財産を守るため、日頃から火災予防にご協力をお願いいたします。



▲啓発活動を行う女性消防団員

第48回衆議院議員総選挙2017



▲選挙広報活動にかけつけたニシゴヌ

衆議院議員総選挙結果

西郷村選挙管理委員会から、平成29年10月22日に執行されました衆議院議員総選挙の最終投票率（各投票所ごと）と確定得票数をお知らせいたします。

確定得票数（福島県小選挙区選出議員選挙）	
得票総数	7,466
いずれの候補者にも属さないもの	
按分切捨票	
有効投票数	7,466
無効投票数	508
投票総数	7,974
無効投票率	6.37 %
持ち帰り・その他	
投票者総数	7,974

10月22日に「第48回衆議院議員総選挙」が執行されました。

衆議院議員選挙における一票の格差を是正するため、本選挙から、西郷村は福島県の第3区から第4区に区割り改定されました。村選挙管理委員会では、選挙に向けて10月13日に新白河駅東口で選挙広報活動を行い、ニシゴヌと一緒に投票への呼びかけをしました。

投票所	最終投票率（%） （福島県小選挙区選出議員選挙）		
	男	女	計
米	48.65	47.89	48.27
羽太	51.67	46.03	48.85
熊倉	52.15	48.36	50.14
上折口原	50.10	49.67	49.88
下折口原	45.36	45.11	45.24
追原	54.18	58.94	56.54
上新田	45.75	43.60	44.68
小田倉	46.14	46.65	46.38
上野原	53.45	52.49	52.97
一の又	51.48	49.49	50.47
川谷	57.34	52.72	54.95
下新田	42.77	47.30	44.90
合計	48.83	48.30	48.57
前回（26年）	50.44	50.12	50.28

大会での健闘を誓う ～東北大会・全国大会出場激励会～



▲激励を受けた小田倉小吹奏楽部（上）、西一中女子駅伝部（下）

10月30日、東北大会・全国大会出場に向け、子どもたちが村長の激励を受けました。

小田倉小学校吹奏楽部は、11月3日に東京都で開催された「第23回日本管楽合奏コンテスト全国大会」に出場し、3年生から6年生まで44名の部員が素晴らしい演奏で、「優秀賞」に輝きました。

西郷第一中学校女子駅伝部は、11月3日～4日に宮城県で開催された「東北中学校駅伝競走大会」に出場しました。東北6県の代表22チームの内、総合7位、第1区の三科文さんは区間賞となりました。

第36回福島県高等学校総合文化祭 活動優秀公演～ふくしまをつなぐ2017

ステージ発表や展示発表による、福島県内外で活躍する高校文化部の活動を伝えるイベントです。音楽、演劇、チアリーディングの舞台や、美術、書道の作品展示、その他物販もありますので、地域の皆様もぜひご覧ください。

- ▶ 日時
12月17日(日)
9:00 開場 10:15 開演
- ▶ 場所
白河文化交流館 コミネス
- ▶ 主催
福島県高等学校文化連盟
福島県教育委員会

※ 入場無料です。詳細は福島県高文連ホームページでご確認ください。

問 福島県高等学校文化連盟事務局
☎ 024-991-7313

寄付への感謝 ありがとうございました

- ▼ 内藤富三雄さん（羽太）
故 内藤トメ氏のご遺志により
福祉事業のために
100,000 円

人権擁護委員による、こまりごと相談所

ひとりで悩まずご相談ください

～人権擁護委員はあなたの相談相手です～

時 12月4日(月) 10時～15時
場 村文化センター 2 階

村には6名の人権擁護委員がいます。人権問題等でお困りのときは、人権擁護委員にご相談ください。

「まちナビカード」を 作成しませんか？

村では観光行政の一環として、施設やお店、企業の情報がひと目で分かる「まちナビカード」の作成を予定しております。掲載希望の方につきましては、西郷村商工観光課へお問い合わせいただければ詳細をご説明いたします。

- ▶ お問い合わせ期日
平成29年12月22日(金)まで
- ▶ 掲載料 無料
- ▼ サンプルイメージ



問 商工観光課
☎ 25-2910

白河厚生総合病院附属高等看護学院 平成30年度入学生募集

JA 福島厚生連 白河厚生総合病院附属高等看護学院では、平成30年度入学生を募集します。

《一般入学試験》

- ▶ 出願期間
平成29年12月1日(金)～12月25日(月)
- ▶ 試験日
学科試験：平成30年1月9日(火)
面接試験：平成30年1月10日(水)
- ▶ 試験科目
国語総合、数学Ⅰ、英語Ⅰ、小論文
- ▶ 合格発表
平成30年1月22日(月)

出願手続き方法は、学院のホームページ「平成30年度学生募集要項」をご覧ください。

問 白河厚生総合病院附属高等看護学院
☎ 23-4081

林業退職金共済制度（林退共）の 退職金請求

以前、林業に従事されたことがあり、その当時林共制度に加入していた、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。林業の仕事をしていた当時の加入の有無についても当方で確認を行いますので、お気軽に最寄の支部または本部へお問い合わせくださいますようお願いいたします。

問 独立行政法人勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部
☎ 03-6731-2887

平成30年 村民新年会

村民の親睦を目的として例年開催しております「村民新年会」を下記により開催しますので、ぜひご参加ください。

- ▶ 日時
平成30年1月6日(土) 18時～
※今回より時間に変更になっています。
- ▶ 場所
東京第一ホテル新白河
- ▶ 参加費
3,000 円 / 人
- ▶ 申込方法
申込場所に備えてある申込書に会費を添えてお申込みください。
- ▶ 申込場所
役場各課、村商工会、各行政区長
- ▶ 申込期間
12月7日(木)～12月21日(木)
詳しくは、お問い合わせください。

問 総務課庶務係 ☎ 25-1112



消防法令違反建物の公表

平成30年10月1日から、消防法令違反対象物の公表制度が実施されます。この制度は、建物を利用する方が、自ら利用する建物の火災危険性に関する情報を入手し、その建物の利用について判断できるよう、消防が立入検査の際に確認した重大な消防法令違反をインターネットにより公表する制度です。詳細については、白河地方広域市町村圏消防本部のホームページをご覧ください。

問 白河地方広域市町村圏消防本部
予防課
☎ 0248-22-2170

自動車事故被害者救済制度

- 交通遺児等育成資金の貸付
- ▶ 対象者
自動車事故が原因で死亡又は重度の後遺障害を残すこととなった家庭の中学校卒業までのお子様
- ▶ 貸付金額
一時金…155,000 円
毎 月…1 万円又は2 万円
- ▶ 利子 なし
- ▶ 貸付条件 生活貧窮家庭
- ▶ 返還
原則として20 年以内の月々均等払い
- ※ 詳しくはホームページをご覧ください。

問 独立行政法人自動車事故対策機構
福島支所
☎ 024-522-6626

にしごう 情報BOX

白河司法書士総合相談

- ▶ 日時
1月18日(木)、2月15日(木)、
3月15日(木)
13時から16時
- ▶ 会場
須賀川市中央公民館 2 階 OA 研修室
(須賀川市八幡町)
- ▶ 内容
各種登記、相続・遺言、多重債務、
成年後見等に関する法律相談
- ▶ 予約時間 (要事前予約)
10時～12時30分、13時30分～16時

問 白河司法書士相談センター
☎ 0120-81-5539

年末・年始のごみ収集日

- ▶ 年末のごみ特別受入日及び時間
12月30日(土)
9時～12時、13時～16時
- ▶ し尿収集業者の年末年始の休日
12月30日(土)～1月8日(月)
- ▶ ごみ収集の日程

区 別	年末最終日	年始開始日
燃えるごみ	12月29日(金)	1月5日(金)
燃えないごみ	12月29日(金)	1月12日(金)
資源ごみ	12月27日(水)	1月10日(水)
粗大ごみの戸別収集	12月20日(水)	1月10日(水)

問 住民生活課生活環境係
☎ 25-2197

大連発
生ラーメン
みもり製麺



お歳暮、箱入りは
電話予約をお願いします。

年越しそば・年越しら～めんの
ご予約は、お早めに！

みもり製麺 0248-25-3925

「ヨガピラティス」始めました♪

ピラティスは、普段意識して使われることのない身体の深層筋をトレーニングすることで、姿勢を矯正したり運動時に姿勢がぶれないようにするエクササイズです。ヨガにピラティスの要素を取り入れたヨガピラティスで、よりしなやかな身体を目指しましょう(^_^)♪

かねこクリニック健康増進施設 ウェルネスジム カナハ



西郷村字下前田東6(新白河駅前) TEL(0248)24-7711

大切にしたい 地域の笑顔と元気

医療法人社団博英会

かねこクリニック

新白河駅前 Tel.0248-24-3111(代)



専門外来診療開始 詳しくはお問い合わせください。
《月・木》皮膚科 担当医:丹野和穂(皮膚科専門医)
《月・土》内 科 担当医:齋藤恒儀(循環器科専門医/内科認定医)

平成 30 年度 児童クラブ入会申込みについて

平成 30 年度の児童クラブ入会申込受付を次のとおり行います。

受付場所	申請受付日	受付時間	対象通学区域	連絡先
小田倉児童クラブ	平成 30 年 1 月 9 日(火)	16 時～ 18 時 30 分	小田倉小学校の通学区域	25-5821
熊倉児童クラブ	平成 30 年 1 月 10 日(水)		熊倉小学校の通学区域	25-2757
米児童クラブ	平成 30 年 1 月 11 日(木)		米小学校の通学区域	25-7353
羽太児童クラブ	平成 30 年 1 月 15 日(月)	17 時～ 18 時 30 分	羽太小学校の通学区域	25-5176

●対象児童

- ① 放課後、保護者や祖父母等が仕事等により留守になってしまう家庭の児童であること。
 - ② その他、児童健全育成上で放課後監護が必要な児童であること。
- ※ 祖父母等が同居もしくは同一敷地内等で生活し児童を監護できる場合は入会できません。
- ※ 保護者が求職中、育児休暇等により休職中の場合は入会できません。

●負担金

月額 3,000 円（同一世帯で 2 人目は 2,000 円、3 人目は 1,000 円）
また、負担金とは別におやつ代及び保護者会費がかかります。

●必要書類（申請用紙は 12 月 8 日(金)から、福祉課・各児童クラブに備えておきます）

- ① 児童クラブ登録申請書（学年は新年度の学年を記入すること）
 - ② 家庭調査票
 - ③ 同意書
 - ④ 勤務（内定）証明書
- ・両親（ひとり親の方はどちらか一部）、祖父母ともに職場で証明を受けてください。
- ・まだ就職が決まっていない方は申請の際その旨をお話ください。
- ※ 上記①～③は登録児童ごとに必要となります。④は保育園入園用などに提出された方で、記載内容に変更の無い場合は、その旨お申し出ください。省略も可能です。

●入会の可否

審査後、登録決定通知又は却下通知を郵送します。（2 月初旬予定）

問 福祉課児童福祉係 ☎ 25-1509

12 月の 休日のお医者さん

診療時間 9:00 ～ 17:00



- 村内の休日診療所 いわしなクリニック ☎ 48-1234
- 【診 療 日】3 日・10 日・17 日・24 日
【診療時間】8:30 ～ 12:30

calendar 今月の納税・納付

12/28(木) 12 月 27 日(木)までに口座入金、納付をお願いします。

固 定 資 産 税 (3 期)
国 民 健 康 保 険 税 (6 期)
介 護 保 険 料 (6 期)
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 (5 期)

月日	診療科目	医療機関名	所在地	☎ (0248)
3 日 (日)	小児科	わたなべ子どもクリニック	白河市	☎ 21-2166
	内科・外科	ありがクリニック	白河市	☎ 21-1311
	歯科	古市歯科クリニック	中島村	☎ 52-2894
10 日 (日)	小児科	ねもとキッズクリニック	白河市	☎ 21-5623
	内科・外科	片倉医院 産科・婦人科	白河市	☎ 23-2459
	歯科	ほずみ歯科医院	白河市	☎ 22-7211
17 日 (日)	小児科	みうら小児クリニック	白河市	☎ 28-1001
	内科・外科	明溪醫院	白河市	☎ 27-3060
	歯科	まるやま歯科医院	白河市	☎ 23-9146
23 日 (土)	小児科	関医院	白河市	☎ 23-3003
	内科・外科	くにい増見クリニック	白河市	☎ 46-2258
	歯科	水野谷歯科医院	中島村	☎ 52-3933
24 日 (日)	小児科	樋口小児クリニック	矢吹町	☎ 42-2040
	内科・外科	さかの整形外科クリニック	白河市	☎ 24-5111
	歯科	三森歯科医院	白河市	☎ 23-2401
31 日 (日)	小児科	白河厚生総合病院	白河市	☎ 22-2211
	内科・外科	会田病院	矢吹町	☎ 42-2121
	歯科	本柳歯科医院	泉崎村	☎ 53-5030

【平日】健康推進課 ☎ 25-1115 【休日】西郷村役場 ☎ 25-1111

平成 30 年度 償却資産（固定資産税）の申告について



固定資産税は、土地、家屋のほか、償却資産も課税対象となります。償却資産の所有者は、毎年 1 月 1 日現在所有する事業用資産について、申告していただくことになっています。

●償却資産とは

会社や個人で工場や商店、農業、サービス業など事業を営んでいる方や、駐車場、アパートなどを貸し付けている方が、その事業のために使用している構築物・機械・工具・器具・備品などをいいます。また、「事業のために使用する」とは、所有者がその償却資産を自己の営む事業のために使用する場合だけでなく、事業として貸し付けする場合も含まれます。

なお、所得税または法人税等の申告の際、減価償却資産として損金・必要経費に算入している資産は、概ね固定資産税における償却資産申告の対象となります。（ただし、自動車税の課税客体である自動車等は除きます。）

適正かつ公平な課税を行うため地方税法の規定に基づき、減価償却明細書等の国税申告書添付書類や固定資産台帳等の提出をお願いすることがありますので、ご協力をお願いします。

●申告する必要がある方

平成 30 年 1 月 1 日現在、村内に償却資産を有する個人または法人です。平成 29 年中に資産内容に異動がない場合や課税標準額の合計が免税点未満（150 万円）で課税されない場合でも申告は必要です。

●申告書の提出期限

申告書は、平成 29 年 12 月中旬に郵送しますので、平成 30 年 1 月 31 日(木)までに提出くださるようお願いいたします。

なお、村内で新規に事業を始めた法人等については、申告書が届かない場合もありますので、その際は、ご連絡ください。

家屋を取り壊したら届け出を

不要家屋の取り壊しをされた方は、『家屋滅失届出書』を提出してください。提出後に村の家屋調査員が家屋の滅失確認に伺います。届出書の提出がない場合には、滅失の確認ができず、平成 30 年度の固定資産税が課税されてしまうことがあります。法務局にて滅失登記をしている場合には、届出書の提出は不要です。

また、登記されていない家屋の売買や相続をされた方は『未登記家屋所有者変更届出書』を早めに提出してください。提出する届出書などは村ホームページ、又は税務課窓口にて用意しております。

問 税務課固定資産係 ☎ 25-1113



屋根・外壁塗装リフォームは 私たちにおまかせください!!

お見積り無料!!
何でもお気軽にご相談ください!!

郵便局にてお話しませんか?
外壁塗装相談会
毎月!白河郵便局にて
塗装相談会を開催中!!

詳しくはホームページへ **プロタイムズ白河店** 検索

プロタイムズ白河店
〒961-0856 福島県白河市新白河1丁目36 ☎ 0120-880-136

家の塗り替え・リフォーム相談の日!

場所 **宮尾塗工 事務所** **無 料**

時間 AM10:00～PM4:00 **毎週土曜日**

通話無料 ☎ 0120-145-380 **有 宮尾塗工**

地元白河で創業79年 白河市合戦坂50-1

まずは、お電話で
ご予約ください

雨の中でも豊かな自然を感じて ～うつくしま・みずウォーク～

10月21日に、うつくしま・みずウォーク 源流の郷・西郷大会が開催され、秋の甲子高原を約1,300人が歩きました。あいにくの雨となり、傘やかっぱが手放せない天気でしたが、参加者は紅葉が始まった山々の美しい風景を見ながら、笑顔でウォーキングを楽しんでいました。



図書室だより



新着図書

一般書



ハリネズミの願い
トーン・テレベン：著
長山 さき：訳

臆病者のハリネズミは、悪い妄想ばかりして落ち込んで一歩も進めず…の繰り返しです。なにか思い当たる方は、ぜひ読んでほしい一冊。

児童書



雨ふる本屋とうずまき天気
日向 理恵子：作
吉田 尚令：絵

雨の降る日の図書館の本棚たちの奥の奥に現れる小さな本屋さん…ひみつの呪文を唱えて、ふしぎな世界の扉を開けましょう。

絵本



あきとふゆ はたけのこそうなんだ？
すずき もも：作

あきがくると、おいしいやさいがたーくさんでできますね！！みんなでいっしょにいただきます。

☆ 12月の読み聞かせ会

12月26日(火) 10:30～

☆ 12月のイベント

12月16日(土) 10:00～
西の郷少年少女合唱クラブ
WITH 図書ボランティア
「クリスマスおはなし会」
～うたとおはなしのプレゼント～

☆ 12月の休館日

4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)
年末年始…12/29(金)～1/3(水)まで

西郷村人材育成基金奨学金の貸与

村では、家庭事情や経済的な理由により、高校や大学等への進学、修学が困難な方に入学一時金を貸与することで、教育の機会均等を図り、人材を育成することを目的として奨学金の貸与を行います。

○ 対象者

- (1) 品行が正しく、学術にすぐれ、身体が強健であること。
- (2) 経済的理由により借受けを必要とする者であること。
- (3) 国・県または他の団体等から入学一時金の奨学資金の貸与を受けていないこと。
- (4) 高等学校、高等専門学校、大学、短大、専修学校等へ進学の意志があること。
- (5) 本人またはその保護者が村内に住所を有すること。
- (6) 本人またはその保護者に税金の滞納が無いこと。
- (7) 特に教育長が必要と認める事項。

○ 貸与額

- ・ 高等学校、高等専門学校 300,000 円以内
- ・ 大学、短大、専修学校等 500,000 円以内

○ 返済金額・期間

- ・ 高等学校、高等専門学校 月 5,000 円 返済期間 5 年
- ・ 大学、短大、専修学校等 月 5,000 円 返済期間 8 年 4 ヶ月

※返済にあたり、利息は付しません。また、返済期間は貸与金額によって異なります。

○ 募集期間

平成 29 年 11 月 6 日(月)～12 月 25 日(月) ※ 期間中土日祝日を除く 8 時 30 分～17 時 15 分まで

○ 募集人数

- ・ 高等学校、高等専門学校 10 名程度
- ・ 大学、短大、専修学校等 10 名程度



問 生涯学習課 ☎ 25-2371

西郷村放課後子ども教室ボランティア募集

「西郷村放課後子ども教室」では、子どもたちの活動中のサポートや安全見守りなどに協力いただけるボランティアの募集を随時行っております。地域の子どものために何かしてあげたい方、子どもが大好きで一緒に遊んでいただける方など大歓迎です。

○ 活動日時

主に平日の水、金の授業終了後から 16 時 40 分まで

○ 募集場所

希望する村内小学校（熊倉小学校、小田倉小学校、米小学校）
※学校によって活動場所は異なります

○ 応募要件

- 次の要件をすべて満たしている方（資格・経験不問）
- ・ ボランティア精神で児童の安全の見守り等の活動ができる方
- ・ 子どもが大好きで、一緒に楽しく活動したい方



問 生涯学習課 ☎ 25-2371

☆ 村内の文芸サークル会員の素晴らしい作品を毎月ご紹介しています！入会したい方は是非ご一報下さい！☆

《今月の短歌》
黄の蝶は追いつ追われつ戯れて
コスモス揺れる中に去りゆく 岸 ユキ子
ビヨビヨンと飛びつきなつく迷犬
主ぬえまゝ二晩泊まる 清水ひろ子
老われの学ぶはらい持ちつつも
年齢不問と言いきかせつつ 山内 満寿
珊瑚婚迎えし君の若き顔
仕事か命と熱く語りぬ 越前 六郎

【西郷文芸クラブ】

霜降れば
五体みなぎる反骨心
道山はるか
玄関に
鉢取りいるる夜寒かな
向井 功
秋刀魚焼く
待ちつつ手酌始めけり
小川 コウ
居酒屋の
入口狭き夜寒かな
高久田みのる

【西郷村仰歩句会】

にしごうの文芸

人口と世帯数 (11月1日現在) ※住民基本台帳に基づく人口と世帯数です。

人口 20,070 人 (前月比 -19) 男 10,087 人 (-13) 女 9,983 人 (-6) 世帯数 8,067 戸 (-4)

行事 カレンダー

2017 年 12 月
December



● 今月の顔

4～5 カ月児健康診査で、元気な姿を見せてくれた子どもたちです。

※行事日程等が変更になる場合がありますので、ご了承ください。



日	月	火	水	木	金	土
					1 総合訓練 (10:00 まきば保育園) おゆうぎ会(～2日) (学校法人西郷幼稚園)	2
3 	4 キッズビート体操 (10:00 みずほ保育園) そば打ち体験 (村立西郷幼稚園) 個別懇談(～12/8) (まきば保育園)	5 スポーツ教室 (10:00 まきば保育園)	6 英語で遊ぼう ABC (9:30 村立西郷幼稚園) 4～5 カ月児健康診査 (12:50 保健福祉センター) キビタンとあそぼう (学校法人西郷幼稚園) もちつき会 (まきば・みずほ保育園)	7 英語で遊ぼう (10:00 まきば保育園)	8 	9 クリスマス会 (川谷保育園)
10 	11 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター) 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活支援センター) 行政相談所 (13:30 文化センター) ふれあいの家訪問(～12/1) (14:00 みずほ保育園)	12 6～7 カ月児健康相談 (9:30 保健福祉センター) ふれあいクリスマス会 (10:00 川谷保育園)	13 訪問クリスマス (8:50 川谷保育園) 誕生会 (学校法人西郷幼稚園)	14 施設慰問(ふれあいの家) (まきば保育園)	15 保育参観・講演会 (8:45 みずほ保育園)	16 クリスマスおはなし会 (10:00 文化センター)
17 	18 	19 お楽しみ会 (10:00 村立西郷幼稚園) サッカー教室 (10:00 みずほ保育園)	20 クリスマス会 (9:30 みずほ保育園) 赤ちゃんママのふれあいひろば (10:00 保健福祉センター) 幼児・6歳児歯科クリニック (幼児13:00～6歳児13:45 保健福祉センター) 終業式 (村立西郷幼稚園) おたのしみ会 (まきば保育園)	21 1歳6カ月児健康診査 (12:50 保健福祉センター) 避難訓練 (10:15 みずほ保育園) 施設慰問(やまぶき荘) (まきば保育園)	22 終業式 (学校法人西郷幼稚園) 誕生会 (川谷保育園)	23 天皇誕生日 自然体験事業(～26日) (妙高高原)
24 	25 誕生会 (10:15 みずほ保育園) 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター) 心配ごと特別相談会 (高齢者生活支援センター)	26 誕生会 (10:00 まきば保育園) 読み聞かせ会 (10:30 文化センター)	27 	28 官公庁仕事納め	29 	30
31 						

東京にしごう会総会、交流会を開催しました。

11月12日、東武ホテルレバント東京(東京都)で平成29年東京にしごう会総会及び交流会を開催しました。

総会では昨年度の事業報告・決算報告等を行い、終了後には交流会を行いました。元プロ野球選手の矢貫俊之さんなど多くの会員の方が参加し、会話に花を咲かせていました。交流会では西郷村産の野菜を用いた料理が出され、安全でおいしい食材をアピールすることができました。東京にしごう会では会員を募集しております。詳しくは総務課までお問い合わせください。

問 総務課 ☎ 25-1112

